

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年 1月 31日

市川市長

団体名 特定非営利活動法人
市川子ども文化ステーション
(団体番号 81)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	1,503,883円
(2) 補助対象経費総額	786,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2023」
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもスタッフ会議：8/27、9/3、9/10、9/17、9/24、10/1、10/8、10/15、10/29の9回実施。小学4年生～高2まで42人が参加。勤労福祉センター、大洲防災公園事務所2階集会室、ふれあいセンター集会室にて。また中学生以上の子どもスタッフコア会議で事前準備を進めてきた。 ・感染症予防対策や衛生管理についても、子どもスタッフ会議の中で話合う時間を設け、確認しながら進めていった。 ・子どもスタッフの創造力を高めていくためのワークショップを、 を講師に9/3に実施。 ・7月中旬から子どもスタッフ募集を行い、定員30人に対して31人が応募し、前年度からのコアスタッフ11名が加わり42人の子どもスタッフで運営していった。 ・子どもスタッフ保護者説明会を8/27、10/15に実施。 ・ボランティアスタッフ募集については、募集チラシを7月から配布、SNSやHPでも広報し、説明会を8/20にZOOMにて実施（後日、希望者に録画も配信）、また公式アカウントを作成してつながりをもち連絡を密にとっていくことを心掛けた。ボランティアとしてのべ201人の方々に関わってくださった。まちの特徴や仕組み、子どもとの関わり方などを動画で説明したものを配信した。 ・当日参加者10/22・23両日で974人、ボランティア約267人が参加してくださった ・子どもスタッフ・ボランティアスタッフまとめの会を10/29に実施。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全小中学校、4年生～中学3年までを対象に子ども実行委員募集のチラシを7月中旬に配布。 ・ボランティア募集チラシを7月から市内公民館・ボランティアセンターなどに配布・設置。 ・市内全小中学校にミニ☆いちかわ参加募集のチラシを9月下旬に配布。 ・ボランティアスタッフ募集チラシを市内公民館等に7・8月に配布、説明会をZOOMで行い「ミニ☆いちのボランティアスタッフ」としての理解を広めた。 ・団体のHPやフェイスブックに、募集の案内や子どもスタッフ会議の様子を掲載。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>今年で21年目の開催。今年も小学4年生以上の子どもスタッフに42人が応募し、9回のスタッフ会議を重ねる中で、学年や学校の違う子どもたちが仲良くなり、意見を交わし、自分のやりたい事を実現することができた。また「ミニ☆いちかわ」当日も参加した延べ1320人の年齢も学校も違う子どもたちが“子どものまちをつくる”という目的のもと、活躍することができ自己肯定感を育むことに貢献できた。また、事前の子どもスタッフ会議の内容や進行を中学生以上のコアスタッフに一部まかせることで、子どもの意見を引き出しやすくなった。「子どもがつくるまち」としての自覚を高めることができた。</p> <p>地域でボランティアを希望してもその機会自体減少していたとのことで、求めている人とこの事業にとの出会いで双方により成果をもたらした。初めて参加するボランティアの大人の方も多く事業の趣旨を理解してもらうことへの重要性を改めて感じた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>3か月にわたる子ども会議に携わる運営スタッフは、子どもとの信頼関係を築き、子どものやる気に寄り添っていくスキルが必要であり、継続には多くの人の理解と協力が必要と感じている。</p> <p>参加者の子どもたちのほとんどが「子どものつくるまち」を楽しむことができたアンケートより推察できるが、小学校低学年の一部の参加者に自発性やあそびを楽しむ力が不足している事例があり、今まで以上に丁寧なアプローチが必要という反省点も挙げられた。コロナ禍での制限のある生活が子どもの育ちに影響を及ぼしたのかもしれないと危惧している。</p> <p>ボランティアスタッフは毎年新しい方が関わってくださるのうれしいことである、工夫しながら毎年同じような説明をしているが、伝わらないこともあり、今後も課題として取り組んでいきたい。「ミニ☆いちかわ」の特性がボランティアとして関わると体験できる特典と思えるような強みに育てていきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

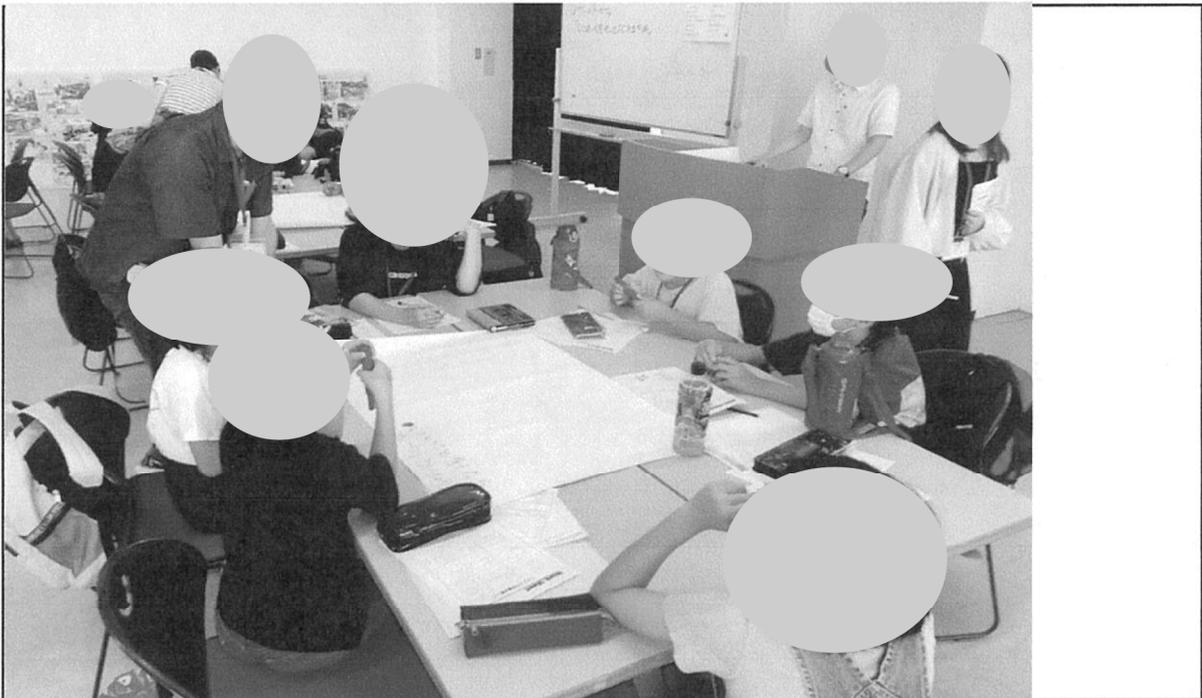
タイトル：「子どもがつくるまち・ミニ☆いちかわ2023」当日の様子

撮影年月日：2023年10月22日



タイトル：「子どもがつくるまち・ミニ☆いちかわ2023」子どもスタッフ会議の様子

撮影年月日：2023年9月3日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2023」

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	681,000	当日材料費 500円×1320人=660000円 子どもスタッフ資料代 500円×42人=21000円
寄附金収入	594,000	商店や企業からの協賛金
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	78,883	団体の本会計より充当
合計	1,503,883	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	20,000	0	外部講師等の招へい <u>あり</u> /なし
謝金	260,000	0	協力スタッフ謝金のべ55人分
交通費	36,340	0	外部協力者交通費1人分 1440円 スタッフ交通費 のべ13人分
消耗品費	110,170	0	マスク・ゴミ袋など衛生用品代、 資料等用紙代、インク代、文具代、他
印刷製本費	130,170	130,000	ボランティア募集チラシ1400枚7,320円 子どもスタッフ募集チラシ15000枚24,380円 参加者募集チラシ25000枚40,030円 当日プログラム(12P)1900部49,490円 当日市民カード2000部4960円、 報告チラシ(A4)500部2,790円、他コピー代
通信運搬費	165,140	150,000	機材運搬費 165,000円、郵送料140円
保険料	30,800	0	ボランティア行事保険 (@28×1100人)
使用料及び賃借料	518,520	506,000	*会場借料12,520円は補助対象外 テント、机、椅子、音響機材等 506,000円
原材料費	140,223	0	当日材料費 (ブース材料費、文具、テープ等)
会議費	27,450	0	子どもスタッフ会議材料(お菓子)等
食糧費	64,850	0	当日ボランティア軽食補助約150人×2日分
その他	220	0	振り込み手数料
	1,503,883	786,000	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年2月14日

市川市長

団体名 行徳芝桜の会

（団体番号 85

代表者名

所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	205,849円
(2) 補助対象経費総額	200,000円
(3) 補助金交付決定額	100,000円
(4) 補助金交付概算払額	100,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	芝桜花壇とバラ花壇の再生、維持管理事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年参加の市主催の春のまちなかガーデニングフェスタに参加 ・新たに約100平方メートルのバラ花壇を造成、育成中の苗約100株を移植 ・定期的なバラの殺虫、殺菌作業、水やり、草取りの実施 ・定期的なバラ枝の剪定、施肥実施 ・花壇には四季折々の花を移植 ・毎週火曜日2時間、草花グループは草取り、水やり、施肥、補植、増殖等実施 ・造成した花壇を中心に施肥に重点を置いて管理
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・春のまちなかガーデニングフェスタでは市長が来園され、行徳にこんな素晴らしいバラ園があるのは知らなかったとの言。 ・特別な広報活動は無いがネット上でバラ園や花畑の紹介記事、投稿、動画が多くなり、利用者も増加傾向にあります
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・バラ花壇の増設により本格的なバラ園へと展開途上で、周りの緑や水辺とコラボして行徳の景観のスポット、憩いの場として、これからますます利用者が増加が予想されます。 ・今迄は個人負担のボランティア活動が主体で、管理する費用が十分ではなかったが 補助金を受けることにより、必要な肥料、苗などがいままでもりも調達が可能になり、バラ園も年を追う毎に拡大し利用者も増加し、多くの方から賞賛とお礼の言葉をいただくようになりました。 ・今年度もバラ花壇の拡張に伴うバラ苗や草花の苗など必要な資材が、補助金と寄付金により計画どおりに購入でき、会員の熱心な取り組みもあり、更に市民に喜ばれるお花畑になってきました。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝桜の草取りは一年中必要で労力的にも負担になっていたのと1年に一ヶ月間位の開花で、後の11ヶ月は花が少なかったが、現在芝桜から草花に移行中で、管理が楽になってきているのと四季の花が見られるので、今迄以上に利用者に喜ばれています。今後は更に宿根や雑草にも強く、乾燥にも強い花も組み入れ、又季節に合わせた花も入れて利用者に四季の花を楽しんでもらうように考えています。 ・バラ花壇の拡張は限られていますので、今後はバラの管理の面で、つるバラのアーチを組み入れたり、レベルアップも考えています。 ・今後も継続的な管理ができるように、組織の強化が課題であり、NPO法人の立ち上げを考えています。又行政との協働、特に下水処理場管理者には、使用許可願いだけの任せきりではなく、合意書締結など協働の道を提案しています。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル：バラ園と利用者

撮影 令和 5 年 5 月 13 日：



タイトル：福栄スポーツ広場ネット裏

撮影 令和 6 年 1 月 22 日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：芝桜花壇とバラ花壇の再生維持管理事業

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入	105,849	会員などからの寄附
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		団体の本会計より充当
合 計	205,849	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費			
消耗品費	539	0	グラジ奥斯図鑑
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料			
使用料及び賃借料			
原材料費	205,310	200,000	花苗、バラ用肥料等
合 計	205,849	200,000	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2024年 2月 19日

市川市長

団体名 戦争はいやだ！市民の会
(団体番号 86
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和5年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	121383円
(2) 補助対象経費総額	106503円
(3) 補助金交付決定額	65900円
(4) 補助金交付概算払額	65900円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	戦争はいやだ！いのち・人権こそ！
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 2023年10月28日(土)第3回「集い」「平和」への道程 お話 [] 場所 市川市文化会館第2会議室 参加 20名 2023年12月16日(土)第4回「集い」 入管について お話 [] 場所 市川教育会館 3階ホール 参加 24名 2024年2月10日(土)第5回「集い」 性差別について お話 [] 場所 市川市文化会館 第5会議室 参加29名
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	参加呼びかけのチラシを作成し、賛同人及び過去の参加者などに郵送し、新聞各紙、情報欄掲載依頼。メーリングリストでの呼びかけを数回。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 ウクライナとロシアの戦争が続く中、折しも10月7日に勃発したイスラエル・パレスチナでも戦争状態が勃発し、平和への危機感が増す中、日本の戦後体制を振り返り、日本のよって立つべき道を探る絶好の機会となった。少ない参加者だったものの、講師の丁寧なお話から、いたずらに恐怖心にかられることなく、非武装・非軍事の重要性を認識する機会となった。入管難民法について、第一段階として、外国人に対する処遇の歴史的経緯を、長年留学生との付き合いから始まる田中さんの経験を伺った。市川市にも在住外国人が人口の3.6パーセントとのこと、「目に入っていない」現状について考えを深めるきっかけとなった。お話は、多様性を認め合う県条例の成立後ということもあり、過ぎ去った問題のごとき男女平等実践の現状分析を、歴史を体感してこられた経験から検証した洞察披歴によって、今後の千葉県状況を見ていくときの指針を得た。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 コロナ禍での長かった外出自粛期間の影響なのか、参加者が激減した。昨年度とほぼ同様の広報活動をした結果だけに困惑してる。運営委員らが参加する催しなどで、置きチラシするなどの広報活動へ注力することで完全を見込む。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 第5回「集い」 講演会の様子

撮影年月日 : 2024年2月10日



タイトル : 第5回「集い」 講演会の様子

撮影年月日 : 2024年2月10日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 戦争はいやだ!いのち・人権こそ!

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	26500	参加費6000+9500+11000
寄附金収入		
補助金収入	65900	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	41632	団体の本会計より充当
補助金返金	-12649	
合計	121383	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	60000	60000	外部講師等の招へい あり20000×3
交通費			
消耗品費	16913	15593	コピー用紙、封筒、送付ラベル等
印刷製本費	4120	2200	案内チラシ、配付資料等
通信運搬費	25610	14630	案内等送付、切手代等
保険料			
使用料及び賃借料	14740	14080	講演会会場費 1, 10月28日(市川市文化会館付帯設備込み) 5970円 (3160円+2810円) 2, 12月28日(市川教育会館付帯設備込み) 3500円 3, 2月10日(市川市文化会館付帯設備込み) 4610円 (3030円+1580円) その他660円(補助対象外)
原材料費			
合計	121383	106503	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年3月11日

市川市長

団体名 ぼっけ生きもの倶楽部

(団体番号 88)

代表者名

所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	84,474円
(2) 補助対象経費総額	78,034円
(3) 補助金交付決定額	39,017円
(4) 補助金交付概算払額	39,017円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	大柏川第一調節池緑地の自然環境保全・再生活動
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。
	<p>1. 生物調査・撮影・測定</p> <ul style="list-style-type: none"> *1年を通しての植物、野鳥、昆虫、魚類等の調査。 *四季の遷り変りを記録に残すために7箇所での定点撮影。 *水系の経緯を観測するために湧水量と地下水位の測定。
	<p>2. 環境保全・再生活動</p> <ul style="list-style-type: none"> *次年度草刈り計画図面の提出 生物多様性を考慮した草刈り要望図面を、CADソフトを用いて作成し提出した。生活環境整備課は、この要望図面を基に年5回の草刈りを実施・検証・記録を執った。 *草刈り作業 自然環境課が実施する以外の広場、外周路、ポケットパーク鎌、刈り払い機、ロータリー草刈りを用いて草刈りを行った。 棚池内は、水面を維持するため長靴、胴長靴等を用いて池内の草刈りを行った。クズについては単一種優占を防ぐため除草剤を用いて抑制した。 *樹木の剪定・移植 繁茂している樹木については、鳥類の営巣状況や昆虫類の利用状況等を観察しながら適宜、剪定を行った。 圃場に育苗中の在来樹種の苗木の移植を行った。
	<p>3. 在来種を保全するための外来生物駆除</p> <ul style="list-style-type: none"> *アカミミガメ、ウシガエル、ライギョ等の駆除 カメトラップや日光浴罨を設置し、捕獲し駆除した。捕獲したアカミミガメはビジターセンターへ渡し、市が適正に処理した。 ライギョについては池の水抜きの際に捕獲を行った。 *特定外来植物・外来植物の駆除 2013年台風26号で大柏川第一調節池緑地は満水となったが、その際河川から流入した種子、また最近の管理作業業者の作業機械に付着し持ち込まれた種子により繁殖が確認されるアレチウリ、オオブタクサについて毎年継続して駆除している。またヘラオオバコ等の外来種の草本についても引き続き駆除を実施した。
	<p>4. 希少種保全・再生</p> <p>アサザ・ガガブタは、入園者が近場で観察できるように、ビジターセンター近くの棚池への移植作業を実施した。なお、タタラカンガレイ、ツツイトモ、アサザ、ガガブタ等の希少種の保全作業を継続した。 休耕田の埋土種子が発芽したが、棚池への移植による繁茂が見られないため引き続き試験を継続し移植を行う。 ガマ、アシの刈取りにより貴重在来草本である（ジョロウスゲ）の生育を確認できた。</p>
	<p>5. 市民への啓蒙活動</p> <p>来園者への動植物や生態等の説明やパネルの作成、樹名板の設置、夏季は池で採取される水生生物を観察できるように水槽、たらいに入れ展示した。秋は子供達への落ち葉プール等のアクティビティーを設置。 ぼっけ生きもの倶楽部の活動事業報告書、写真集を展示し入園者への啓蒙を図った。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>6. 周辺小学校の復元活動の参加</p> <p>近隣の小学生生徒との協働による復元活動を行った。</p> <p>1. 広報いちかわに掲載した。 毎年、高校生の夏季ボランティア参加の受け入を実施。</p> <p>2. エ地コギャラリーでボランティアを募集の冊子を配布した。</p> <p>3. 緑内の看板にボランティア募集のポスターを貼付した。</p>

	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p>
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>1. 生物調査・撮影・測定 植物、野鳥、昆虫、魚類等の調査、定点撮影による四季の変遷記録、湧水量と地下水位の測定ができた。</p> <p>2. 環境保全・再生活動 2023年度草刈り要望図面を提出した。 2023年度の草刈りについては自然環境課、管理業者とともに現場打合せを行った、またクズ抑制、樹木剪定は概ね順調に達成できた。</p> <p>3. 在来種を保全するための外来生物駆除 継続してカメトラップの設置により、アカミミガメは減少した、捕獲数は2~3個体のみ確認されるまでになった、ライギョについてはこれまで150個体を超える成魚を捕獲することができた。前年に引き続き卵塊、幼魚の観察を行い著しい繁殖を避けられているものと思われる。 外来植物は、出現頻度を抑えるため種により駆除方法を検討し、スコップ等による引き抜き、鎌での刈り取りなどの作業を継続実施した。</p> <p>4. 希少種保全・再生 アサザは育苗箱、ガガブタは2—①池で安定した育苗が可能となった、入園者が観察し易いようにアサザを移植した6池、2—①池の周辺のガマ、ヨシの刈り取りを行った。今年度もタタラカンガレイ、ツツイトモ、アサザ、ガガブタ等の希少種の保護再生方法を模索した。 また、昨年より貴重種であるオオアカバナの保護を行っているが今年も生育が確認することが出来た。 ビジターセンターへは毎年ツバメが訪れ営巣する、飛来する前に営巣個所の掃除、カラス除けのテグス張りを行っている、継続的に営巣から巣立ちまでを観察することが出来ている。</p> <p>5. 市民への啓蒙活動 入園者の啓蒙のために作成した当緑地の生物紹介パネル、ぼっけ生きもの倶楽部倶楽部の活動事業報告書と写真集「緑の水面ーカイツブリの親子ー」をビジターセンター内に展示した。</p> <p>6. 周辺小学校の復元活動の参加 近隣の北方小学校生徒と作成したカエル用登坂用具を、内周路の集水樹へ協働で取り付けを行った。</p> <p>池内の草刈りによる水面の維持、植生のコントロール、外来種駆除等を行った結果、希少植物の再生も順調に進み、かつての大柏川地域に普通にみられた自然環境の復元に貢献できた。市民が自然と触れ合う素晴らしい機会を提供することができた。</p>

<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p> <p>(今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p>
	<p>1. 行政の市内自然環境の把握と保護、保全の継続性確保</p> <p>行政では開発が進む市川市において現存する自然環境の保護・保全を行うために現状調査を行い、保護・保全すべき重点地点を認識し住環境改善の両立を図ることが望まれる。</p> <p>自然環境の維持管理手法は数年に亘って試行錯誤の結果を当事者及びできれば第三者による観察、評価を基に確立されることが望ましい。</p> <p>市川市役所はほぼ2～3年毎の人事異動や組織変更などがあるため、配属された職員には蓄積されて来た維持管理業務内容が適切に引継ぎが行われる仕組みの確立が必要である。この問題解決策としては指定管理者制度の適用の試行が望まれる。</p>
	<p>2. 夏場の渇水対策の実施</p> <p>2023年夏季は干ばつにより3か所の池が干上がり水生生物に大きな被害があった、池は雨水と周囲からの絞り水のみで成り立っているため、近年の異常気象といえるような極端な気象条件では池の水が干上がることは十分推測できる状況である。</p> <p>水生生物の生息環境、水辺を楽しみに訪れる来園者のために、干ばつ対策として夏季に水を補給する設備の検討が急がれる。</p>
	<p>3. 人員確保</p> <p>広大なこの緑地の草刈りや外来生物駆除を行うには、現在人員不足である。広報やボランティアなどで参加者を募り人員を確保することや、SNS等により広い発信を行い人員の確保が必要である。</p>
	<p>4. 広報活動</p> <p>これまで希少植物のアサザ・ガガブタ、タタラカンガレイ、オオアカバナが確認されている。</p> <p>またビジターセンターへは毎年ツバメが訪れ営巣、産卵、育雛する姿を見ることが出来る、大柏川第一調節池緑地は、それらが観察できる市内唯一の場所として広く紹介すると同時に、他の団体との交流をさらに深める場所としていきたい。</p>
	<p>5. 経済的支援</p> <p>ボランティア活動を行うに当たり、刈り払い機、ガソリン等が必要である。市民との協働の基に、活動を推し進めるためには、少なくとも協定書を締結した団体に対しては、機材の貸与、消耗品の支給を始め、ソフト利用費用等への補助などが必要である。</p> <p>6. 市内に新たに整備された国分川調節池緑地は大柏川第一調節池と同様に大面積であり市川市内の自然環境として貴重な存在である、両調節池は孤立した管理を行うより、環境的なネットワークを持たせることによりさらに多様な動植物の生息環境となることが期待できる。市内に点在する自然環境の現状を把握し、保護、復元の計画、維持管理の技術を確立していくことが望まれる。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 落ち葉プール設置、外来種駆除 (ライギョ)

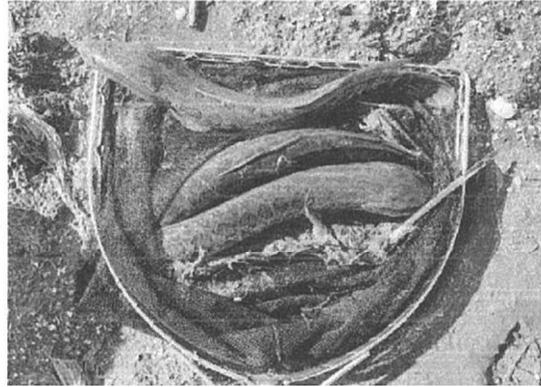
撮影年月日 : 2023年12月17日、2024年3月3日

落ち葉プール設置



2023年12月17日

外来種駆除 (ライギョ捕獲)



2024年3月3日

タイトル : ガマ・ヨシ刈り取りによる水面維持

撮影年月日 : 2023年5月14日

刈取り前



刈取り後



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：大柏川第一調節池緑地の自然環境保全・再生活動

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	39,017	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	45,457	団体の本会計より充当
合計	84,474	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費			
消耗品費	84,474	78,034	別紙 申請品実施内訳書参照
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料			
使用料及び賃借料			
原材料費			
合計	84,474	78,034	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年3月31日

市川市長

団体名 ASB

(団体番号 91)

代表者名

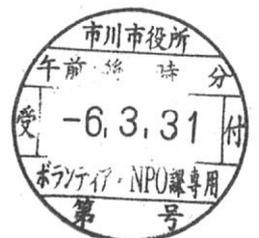
所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	72,501円
(2) 補助対象経費総額	70,671円
(3) 補助金交付決定額	37,815円
(4) 補助金交付概算払額	37,815円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	家族向け野外活動や伝承遊びの普及事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 野外活動につきましては、昨年度と同様な内容になってしまったので、新しい遊びを提供できるようイベントを立案することが課題です。工作教室は近年まれにみる盛況でしたので、市民まつりでの広報活動は継続することを確認しました。 《実施内容》 ・8月19日、20日 野外教室 場所：柏井市民キャンプ場 ・11月3日 市民まつり参加 大根鉄砲、輪ゴム鉄砲遊び ・3月10日 工作教室（竹を使って作成する大根鉄砲・けん玉）
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	イベント毎に団体のホームページにて周知しました。 また、引き続き市民まつりの参加を継続するとともに野外活動の新企画を立案していくことが課題です。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 工作教室は近年まれにみる盛況でした。スタッフに人数が限られているので、出来る範囲で活動を行うことと参加者が楽しめる企画を立案しようと話題が上がり今期の反省としました。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 野外活動の質を向上するためのディスカッションを密に取って、イベントのご案内をホームページ等を活用し行っていきます。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 皆さんで協力作業しています。

撮影年月日: 2023.8.20



タイトル : 集中して作業中!

撮影年月日: 2024.3.10



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：家族向け野外活動や伝承遊びの普及事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	13,000	野外教室 参加料7,000円 工作教室 参加料6,000円
寄附金収入		
補助金収入	37,815	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	24,166	団体の本会計より充当
補助金返金	-2,480	
合計	72,501	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費			
消耗品費	42,891	42,891	タープ、洗剤、テープ、封筒、木材、アルミプレート、ノコギリ替え刃、ラベルシール等
印刷製本費	400	400	コピー代
通信運搬費	9,870	9,240	案内ハガキ、切手代
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	19,340	18,140	市川駅南公民館使用料3,340円 市民まつりの参加費16,000円
原材料費	0	0	
合計	72,501	70,671	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和6年3月31日

市川市長

団体名 ASB

（団体番号 91）

代表者名

所在地



令和6年4月1日付で交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

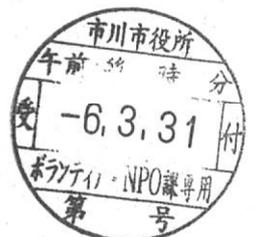
家族向け野外活動や伝承遊びの普及事業

2 変更の内容

開催時期を1月から3月に変更

3 変更の理由

開催時期のアンケートを実施した結果、3月を希望する参加希望者が多かったため。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年3月31日

市川市長

団体名 QP杯少年野球リーグ

(団体番号 100)

代表者名

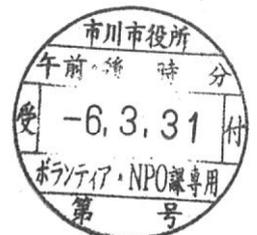
所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	519,981円
(2) 補助対象経費総額	305,628円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	小学生の健全育成を図る野球大会の開催事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>■実施概要</p> <p>4月 開会式(雨天中止)、リーグ戦 7試合 5月 開会式(5/7) リーグ戦 1試合 6月 リーグ戦 3試合・グラウンド整備(北方) 7月 リーグ戦 2試合・ナイター野球大会(7/16) 8月 リーグ戦 0試合 9月 リーグ戦 11試合 10月 リーグ戦 9試合・グラウンド整備(北方) 11月 リーグ戦 12試合、 12月 閉会式(12/24)、納会(中止) 1月 翌年度準備作業/2月 翌年度準備作業 3月 翌年度準備作業、翌年度総会(3/31)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	当リーグ戦のホームページにて広く市民に広報活動を行っています。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>市川市北部地域の少年野球チームを中心とした当リーグでは、地域の学童選手がいつでもグラウンドで安全に野球ができるよう、整備にも大変力を入れております。定期的な除草もそのひとつです。草刈機を用いておりますので、そこにかかる経費等を補助金を活用することで、良好なグラウンド状態の維持が出来、グラウンド運用ができました。一番の消耗品であるボールも十分に供給ができました。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>引き続き、良好なグラウンド状態を保持するため草刈に伴う諸費用にこの補助金を継続して活用していくことが必要であり、また修繕に関しても同様に行っていきたい。</p> <p>地域と一体になって少子化で減少する野球人口を回復させるために、まずはこのような土台(グラウンド)を保持していることをもっと広報活動していきたい。</p> <p>また、ボールの供給や岩瀬砂等により整形することにより水捌けの良いグラウンドコンディションでプレイができるよう、積極的に取り組んでいきたいと考えます。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : QP杯ナイター試合の様子

撮影年月日 : 令和5年7月16日



タイトル : グランド整備の様子

撮影年月日 : 令和5年10月8日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：小学生の健全育成を図る野球大会の開催事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	250,000	参加費15,000円×10チーム、追加徴収10,000円×10チーム
寄附金収入	20,000	役員及び報償品作成会社寄附
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	100,000	鈴木財団助成金
会費充当		団体の本会計より充当
補助金返金	-19	
合計	519,981	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	194,513	0	メダル
交通費			
消耗品費	289,890	289,890	試合ボール、野球道具、グラウンド補修備品、草刈り機燃料等
印刷製本費	1,400	0	資料印刷、コピー代
通信運搬費	15,738	15,738	郵便代、草刈り機運搬
保険料			
使用料及び賃借料			
原材料費			
その他経費	18,440		水道代 6,340円 草刈機、噴霧器工賃 12,100円
合計	519,981	305,628	

※ 領収書（原本）を添付してください。